



今日は可燃の日。きちんと分別できたね!

■ごみ量は減少!
家庭ごみの有料化制度は、順調に導入することができました。市民の皆様、そして地域の役員の皆様のご理解とご協力で、御礼申し上げます。

昨年10月から「ごみの減量」「分別の徹底」「排出量の削減」を目的とした、「家庭ごみ処理手数料有料化制度」が始まり、平成22年8月の11ヶ月間について、前年同月と比較しますと、ごみ総量は、10・3%の減少(△二万二、三三三トン)となりました。(図1/8月末調)

内訳は、家庭系ごみが10・9%の減(可燃ごみ17・4%減、不燃ごみ39%減)、資源物は23%の増、事業系ごみも8・9%の減少となりました。市民の皆様には、引き続きごみの減量と分別の徹底をお願いします。

■ごみ処理経費の内訳!
ごみ処理経費については、平成22年度ごみ関係経費(予算)は、年間三七億六千万円で、毎年多額の処理費用がかかっています。(図2)
これは、一世帯当たり年間約二万四、七百万円のごみ処理経費となります。

■家庭ごみの手数料収入の使い道
家庭ごみの手数料収入は、本年度処理費の10%相当の三億六千七百万円(参考:平成21年度決算見込額二億五、八百万七、五十九円)を見込んでいます。

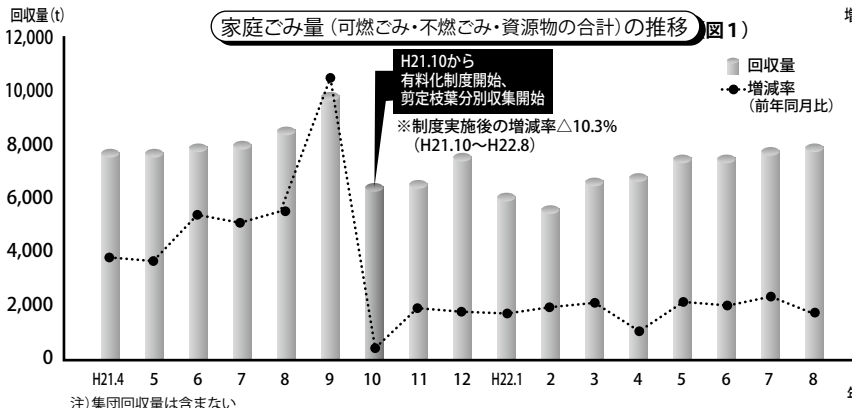
家庭ごみ有料化制度導入後、ごみ量は減少

ながの
ゴミ通信
NAGANO GOMI PRESS

発行所
長野市生活環境課
2010年11月発行
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
電話: 026-224-5035 FAX: 026-224-5108
seikatukankyo@city.nagano.nagano.jp

長野市のごみ量◆2010-8月収集

可燃	8,694 トン
不燃	318 トン
資源物	459 トン
資源物	609 トン
資源物	226 トン
資源物	79 トン
合計	10,385 トン



円(参考:平成21年度決算見込額二億五、八百万七、五十九円)を見込んでいます。
この収入の使い道は、家庭ごみの収集運搬費用に億二千二百万円、資源回収報奨金として一億四百万円、剪定枝葉等の収集運搬及び処理委託料として七千六百万円、指定袋の流通管理費四千五百万円などに充てています。(図3)

